# 事 務 事 業 評 価 表

1~11までは、担当課による評価

記入年月日

平成15年度	事業コード	23130	電話	0 4 2 - 7 5 1 - 9 1 4 0
担当部課名	消防本部    ▼	警防	課  ▼	▼
事務事業名		救助活動	動費	

1 総合計画における位置づけ

政策名	▼第	章	安全に暮らせる都市の実現をめざして	事業開始年度
基本施策名	第	節	災害に強いまちづくり	63以前 <b>▼ 年度</b>
施策名	第	施策	消防力の強化	│63以前 <u>▼</u> <b>年度</b> │

#### 2 実施根拠及び関連法令等

消防組織法・消防法・救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令・救助活動に関する基準

3 事務の区分		4 経費の区分		5 事務事業の分類	6 受益者負担			
自治事務	•	その他の経費	_	市単独事業	_	なし	_	

### 7 事業概要

(1)事業の目的何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
複雑多様化する災害現場に即応できる、高度な救助技術の向上と救助資機材の整備を図	市民
[ కే.	
	하金
	対象 数 620000
	×^

### |(3)平成14年度事業の内容…市が実際に行った事業の内容 |

- ・各救助技術大会の参加 (救助技術の向上と練磨 、研さんを図る)全国大会3種目11名出場
- ・救助活動に必要な消耗品の購入(各種資機材の消耗品及び隊員保護のための手袋等) ・救助活動等に必要な備品の購入(突発的な災害対策に活用する資機材の購入)

(4)個別計	画の概要		概要
計画名			
計画年次	年度~	年度	

## 8 評価指標…事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

	指標名	指標式	指標設定の意図	扌	旨標の	推移(	年度)	)
	救助技術の向	資機材の充実 隊員の安全確保	あらゆる災害活動における隊 員の安全性の向上と併せて人	1 2	1 3	1 4	1 5	1 6
成果指標	工 安全確保 特殊災害対応		命救助技術の向上			100		
活動指標	安全確保の中 で効率的効果 的活動能力の 向上	配備資機材の効率的な運用に よる救命率の向上	自己の安全確保を充実することにより更なる活動範囲の拡 大			100		

#### 9 事業費等の年度別状況

[金額単位:千円]

	- N. F. O. O. T. C. C. O. T. C.		( <del>**</del>   <del>**</del>			
	/	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決 算	決 算	決 算	予算	予算(見込み)
事	決算 (予算)額	6,989	9,179	6,840	8,427	9,000
	人員・時間数	2 • 7 0	2 • 9 0	2 • 7 0	2 • 9 0	2 • 9 0
業	人件費	292	375	292	375	375
	その他経費					
費	合 計	7,281	9,554	7,132	8,802	9,375
1	寺 定 財 源					
	対象数	590	600	610	620	620
対	象の単位あたり経費	12.3	15.9	11.7	14.2	15.1

10 個別評価	F										
(1)達成度	A:達成している		・成果指標の達		П	高	굣	中		低	
評価	B:一部達成していない	チェック	・活動指標の達			高	V	中		低	
	C:達成していない	項目	・事業目標の達			高	<u> </u>	 中		 低	
_B ▼	C. 建成UCTIAN	<u> </u>	災害現場での隊員		レ			•	ーー いるが、使		
		説明	き損対応が出来ず	、各自自	貴で購入	をしている	),	JV.0 C	V. 0/3 ( )	THYRIXID Y	
(2)必要性	A:適応している		□・市民やネ	土会のニ <b>-</b>	-ズにか	なってい	る				
	B:一部適応していない	チェック	☑ ・状況の変	变化(対象	や内容)	に対応し	している				
評価	C : 適応していない	項目	□ · 当初設定	とした事業 かんしょう かんしょう かんしょう かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょう かんしょう かんしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゃ しゃりん しゅうしゃ しゃりん しゅうしゃ しゃりん しゅうしゃ しゃり しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゃり しゃく	目的が:	達成され	ていない				
A <b>▼</b>		1	□ ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある								
		説明	市域の発展に伴 危機管理上充実			する災害・	への対応フ	が求めら	れる		
(3)有効性	A:有効である	チェック項	☑ ・上位の旅	施策、計画	i目的達	成のため	に有効で	ある			
評 価	B:一部有効でない	1	□ ·期待され	た成果が	得られて	ている					
A <b>▼</b>	C:有効ではない	. 説明	人、施設の充実	は市民の	安全に直	直結する					
(4)効率性	A:優れている		▼ ・予算や人	人員に見る	うった効	<del></del> 果が得ら	れている				
,,,,,,	B:一部改善の余地がある	ー チェック	□・他市と比								
評価	 C : 改善の余地がある	項目	~ □ ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている								
<u> </u>		1					えが重複		լ ነ		
A  ▼		説明	充実することによ						<u>*                                    </u>		
( = ) () == bl			- 10 -	-1L \ 1.65 -4	, , , <del>, , , ,</del>	\ <del>-</del>	- h-11	N. 1. 66.5			
(5)公平性	A:公平である	  チェック項					匀衡は、妥	当な範囲	単である		
評価	B:一部公平でない	自	□ 受益者の								
A <b>▼</b>	C:公平でない						や所得等を	き考慮し	ている)		
		説明	市民が平等にサ	・ーヒスを	受けるこ	とか出米	් <b>ර</b>				
成果向上の急	<u>/</u>			事業費肖	減のた	めに取り	得る手段	と削減額	Į		
- + 7	説明:	<del>*</del>			安全と終	<b>圣費は計</b>	れない				
<ul><li>☑ ある</li><li>☐ ない</li></ul>	隊員の安全確保を  囲が拡大する	:允美りるこ	とにより、活動配	手段							
				削減額						千円	
11 総合評(	西		)類似事業とのb	レ設ス							
AT /T	AA <b>▼</b>		大会の出場に関		人では	最大数の	 D隊員を出	場するこ	とができ	、全国に相模	
評価			ールすることが出		F34		7% A 7 1			E+1	
A //	( O )# H →	·緊急消防  応を取って	援助隊及び国際 いる	消伤救助	豚に救	切部隊を	登録し国	<b>习外での</b>	が古動に真	<b>夏献できる対</b>	
	色の進め方	-									
	継続		に関する説明								
	見直し		4年中の533件 出動+8件、救			1 9 8 .	人を救助	した。			
	廃止	( , , ,			,						
	完了·廃止済										

12 二次評価コメント